

平成 24 年 10 月 30 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長 田代 宗雄
(コード 2388 大証 J A S D A Q 市場)
問合せ先 取締役 庄司 友彦
(TEL 03 - 6225 - 2207)

Group Lease PCL.によるプレスリリースの内容について（日本語訳）

当社グループで東南アジアにおいてファイナンス事業を行います Group Lease PCL. は平成 24 年 10 月 25 日に行った事業説明会に関してプレスリリースを同社 Web サイトに掲載しております。下記に日本語訳をご紹介しますのでご参照いただけますようお願いいたします。

記

Group Lease PCL. プレスリリース

2012 年 10 月 25 日（木）

"急拡大する ASEAN のオートバイ市場の需要を取り込み成長へ"

SET 上場のオートバイリース会社である Group Lease Public Company Limited (GL) は、現在タイで 10 万台超であるオートバイのファイナンス台数（ポートフォリオ）を、成長著しい ASEAN 全体で 2015 年までに約 100 万台に急増させることを目指すとの、積極的な事業計画を発表いたしました。

10 月 25 日にバンコクで行われた記者会見において、GL の会長兼最高経営責任者（CEO）である此下益司は、「タイおよび、近年事業進出を果たしたカンボジアにおける積極的な営業拡大に加え、ベトナム、インドネシアなどの有望な ASEAN 地域の同業他社の買収によって、GL は 100 万台のポートフォリオを目標とすると発表いたしました。

此下会長は「カンボジア市場は非常に有望と考えています。なぜなら、我々がそこにオートバイリース事業を開始した最初の会社だからです（注 1）」と述べました。GL はカンボジアで圧倒的シェアを誇る HONDA との提携関係を築き上げてきました。現在その提携関係により、HONDA ブランドを取り扱う全販売会社の顧客にファイナンスを提供することになっています。「今後、カンボジアの消費者ならだれでも、どこでもホンダ販売店に立ち寄りさえすれば、ファイナンスを GL から受けることができるようになります。」

タイ国内において、GL のポートフォリオは約 10 万台のオートバイで構成されていますが、今後 3 年間で 20 万台に倍増する予定であり、カンボジアは「計り知れない成長可能性を秘めた処女地」であり、カンボジア国内のポートフォリオは今後 3 年間で 30 万台へと跳ね上がるという予想を、此下会長は解説しました。

カンボジアの成長しつつある経済全体に比べ、現状ではまだまだオートバイ保有人口比率が低いという事実から考えても、カンボジアの可能性の大きさは際立っています。概してカンボジアにおいては人口8人に1台のオートバイが保有されていますが、この割合は数年後には4人に1台に近づくと容易に予想できます。GLは、カンボジア完全子会社であるGL Finance PLC.を通じて、この巨大な成長を捉えるのに最も適した位置にいるということになります。

近年のタイにおける急速な売上伸張の背景として、GLは、顧客への充実したアフターサービスと新規顧客へのスピーディな融資手続きに強みがあると自負しています。またすべての主要なオートバイのメーカーと良好な関係をもち、強いサポートを受けていることがあります。

事業拡大のペースと範囲を加速させるために、此下会長はベトナムやインドネシアというASEAN域内の急成長している2つのオートバイのファイナンス市場において、中大規模程度の競合を買収することを目指していると話しました。同時に、ラオスとミャンマーにおいても進出可能性の検討も進めるとしています。

タイとカンボジアで予想される売上高の伸びに加えて、ベトナムやインドネシアで目指している企業買収による拡大の結果を合計した目標は2015年までに約100万台へとポートフォリオ全体を拡大することであると、此下会長は表明しました。

"ASEAN Regional Finance Company" (ARFC) としてアジアをリードするというGLのビジョンの実現の過程において、100万台というのは一つのマイルストーンとなります。オートバイ100万台のポートフォリオを作り上げる過程では多数の顧客を得ることになります。この顧客は、その後にGLが展開するリース業やファイナンス業に関連したビジネスを支え、グループの長期的な将来の利益を生み出す強い基盤となります、と此下会長は述べました。

「当社がARFCとなったのちは、ファイナンス事業の対象となる商品は、オートバイにとどまらないと考えています。家族のための2台目のオートバイは当然ながらASEANの巨大なマイクロファイナンス市場で扱われる商品やサービスに広げることも可能になるのです。」此下は語りました。

(注1) GLFは2012年5月17日にカンボジア中央銀行より同国で最初のFinancial Leasing Businessとしてのライセンスを付与され、事業を開始しており、現在に至るまで同国で唯一のオートバイファイナンス事業会社として展開しております。

以上

※ プレスリリースの原文はGLのホームページ (<http://www.grouplease.co.th/index.html>) においてもご覧いただけます。(英語及びタイ語)